

## 委員からの意見及び質疑に対する応答

発言者	内 容
スポ-ツ振興課	事務局から【2 令和3年度 スポーツ振興課 事業実施報告】について説明
委員	最後の新型コロナウイルス感染防止対策の関係なんですけれども、昨年の緊急事態宣言の時には、私はソフトボール協会の者なんですけれども、ソフトボールは外でやる競技なので特にグラウンドの使用制限等については聞いてなかったのですが、一昨年の緊急事態宣言の時は、確か施設管理者からグラウンドは使わないようにと話があったかと思うのですが、その辺について、何か基準のようなものを施設管理者として持っているのか。あと、当然ソフトボールは屋外の競技なんですけれども、体育館等の屋内のものとは違いがあると思うんですけれども、その辺を含めて基準的なものがあるのか教えていただきたい。
委員 (スポ-ツ振興課)	コロナの関係につきましては、いわゆる出始めの頃というのでしょうか、一昨年の頃は、とにかく警戒して、何でもダメというような動きに、国のほうもそういった基準になっていました。段々と第2波、第3波、第4波と進むにしたがって、いわゆる「with コロナ」という言葉も出てきたように、どうやって付き合っていくか。特に屋外などは、密というものは相当避けられるだろうとか、マスクの着用のことなど色々な考え方が変化していきました。そういうことで、昨年の緊急事態宣言の時は、静岡県の方針として、時短というものはありましたので、その方針に従って時短はしましたが、使用制限、利用制限は一切かけておりません。今回の1月以降のまん延防止等重点措置の時も施設管理者としての利用制限は全くかけずに進めております。以上です。
委員	関連して。 少年団本部ですけれども、色々なスポーツ団体があるんですけれども、今年の初めくらいはたぶん運動自体を自粛してやっていなかったと思うのですが、2月に入ってから3月初めくらいまでなぜか色々なところで色々なスポーツをやっている団体があって。なぜだろうと思って。自分もサッカー少年団をやっているんですけれども、自分がやっている少年団は、学校長が許可をくれなくて学校で練習ができないということで、1月から3月 21 日まで休んでいたのですが、その間にも同じサッカーのスポーツ少年団でも学校によっては校長先生の許可が出てグラウンド使用ができた。疑問に思ったんですよ。それは、学校長の判断でという話らしかったんですけれども、なぜ統一性がないのかと。片方はやって、片方はやっていない。同じサッカーでも。それとか、野球が河川敷でやっていたりとか。その辺が確かに規制をかけていない、自粛してくださいとか、やってはいけませんよとかの統一性がないという思いがした。その辺はどうなのか。
委員 (学校教育課)	感染の状況にもよりました。ある学校は非常にコロナがまん延しており、学級閉鎖がされているところは、やはりそういったところで。 実は、子供たちの生活も学校の生活もそうなんですけど、少年団やクラブチームでも感染してくるという場合もあったものですから、それで校長の判断で、今やると拡がってしまうなという判断でしたんだと思います。まちまちになったというのは、そういうことからです。
委員	でもやはり、どっちかと言ったら、あの状況だったら全学校長が同じ…。確かにその学校自体は感染者がないかもしれないけど、でもあの時の流れだったら、貸し出しをしないほうがいいんじゃないかと逆に思った次第なんですけれども。
委員 (学校教育課)	それが一番拡がらないのでいいのですが、中々、全部を全部禁止というわけにも。色々な思いの中でのいるものですから、そういう部分もあったんじゃないかと思えます。
委員	サッカーではないんですけれども、他のところで少年団本部に2月に苦情が来て、たぶん野球だと思うのですが、親御さんから子供が感染してしまったんだが、なぜ少年団本部で規制をかけないのかという電話があった。一応、何のスポーツ団体かと尋ねても名乗って

	<p>はくれず。ただ、もっとちゃんとした規制をかけていればこんなことにはならなかったとのことであつた。それは、各種団体の上部団体、野球なら野球連盟、サッカーならサッカー協会を上から下りてきたものを守ってやっている。野球に関してはそれがなかったのかのではないかと思つた次第である。子供がやっている競技だったら、今年の1月、2月は止めさせたほうが良かったのではないかという気がした。それがあつて、施設としても貸し出しをしないとしようが良かったのではないかと今でも思うんですけど。</p>
委員 (スポーツ振興課)	<p>一つよろしいですか。 今回のまん延防止等重点措置が発令された時に、市として基本的な考え方は、施設の閉鎖や利用制限は原則しない、全て通常どおり使えるように対応していくということが大前提というか、大きな柱としてありました。例えば体育館を使えないとか、時短をするといったことは基本はしないという考え方を基に対応させてもらいました。これは、全県的にも、県の対処方針も同じです。そこが大前提にあつたことで、利用制限をしなかつたということで御理解いただきたいと思つています。以上です。</p>
委員	<p>わかりました。 ありがとうございます。</p>
委員	<p>関連なんですけれども。 コロナが始まつたころなんですけれども、やはりクレームがあるんですよ。クレームに対しての対応は我々にはできないんですよ。それに対してクレマーが名前を言わない、それからその事に対してどのようにすれば良いのかを言わない。とにかく危ないんだと。そうすると、これは各団でも、各団体でもあると思うのですが、そういうわれた時に、活動する責任はないですよ。クレームが出た時に、これで何か起こつたら、ほら見ろという話ですよ。もう出回つてしまつたよ。それでその時には、各団に活動をやるかどうかのアンケートを取つたら、やりたいという答えがほとんどです。でも、協会としてはやれないですよ。そういう状況というのをこの席で、何らかの手があるのかはわからないですけども、今、言われるように会場はやっています、やれます、でもそれに対しての上からの規制がありますよね、それを仮にクリアしたとしても、もし何か起こつたら団の責任になるんですよ。一生懸命やつたとしても、そのような形で一人でもクレマーがあつたら活動できないんですよ。来年度やる予定の活動に対しては、そのようなクレマーが各団の中に一人でもいたら、参加をさせないようにしてやります。もしかすると、我々水泳協会の中で大会を知っている一般の人はそんなにいないと思うんですよ。たぶん他のチームもそうだと思うんですけども、その中に誰かいるんですよ。その大会を知っている人が。と私は推測しているものですから。そのような大会に一人でも賛成していない人がいるなら参加させないようにするやり方をしようかと思つています。それが良いかどうかということは皆さんの御意見をいただければと思つています。とにかく、クレームが来たら勝てません。</p>
会長	<p>皆さんの団体で、今言つたクレマーのことで、非常に迷惑している、困惑しているという話はございますか。 必ず、何の世界にもいるものですから、その対応をどうするのか、果たしてそれが一人いたから全部止めてしまうのか。やらないのが一番楽ではあるんですけども、それでは前に進まないものですから、そこをどうしていくのかという事を各団体、上部団体、行政を含めて考えていかなければならないものだと思います。今、水泳の関係で話がありましたけれども、屋内と屋外、また水泳だと大変なものですから、その辺もあるかと思つています。</p>
委員	<p>場所が、総合スポーツセンターの中にプールがあるので、色々な意味でマンパワーが足りないというのがあると思うんですけども、水泳場という施設だけであつたら、水泳だけでしたら島田以外のところでは、水泳場という施設でやるものですから、規制がかなりできるんですけども、あそこは総合スポーツセンターなものですから、一般の人もいるものですから、そういうところでの競技という部分では、そういう人々を制御するというのは難しいという判断もあつて、そのようにやつてません。先ほどの、外で、という話もあるかと思うんですけども、逆にそれをこう入つたという時にどうなのかという疑問もありますよね。小さいからというメリット、デメリットが</p>

	必ずあって、過度にできない、そういうのもありますし、小さいなら小さいなりに、それなりの密になる時もあるでしょうし、そういう意味ではコロナで2年間苦しんでいます。
委員	あの、協会が、サッカーなんかはそうなんですけれども、上から下りてきて、最終的に施設側は貸せませんよと言えないので、貸し出しはしていて、だけど最終的に練習などをやるというのは、各チームの判断でやってもらうしかないのということです。もし、そういったクレーマーさんが来た時には、僕もその時に後で言ったんですけど、個人で来るのではなくて、チームとして意見を言うてくださいますという形にしないと、個人で聞いていると色々な考え方があるので、自分のいいような判断で言うてくる。なので、あくまでも練習などはチームが判断して、チームの責任で言うてくださいますと、確かサッカー協会はやっている。
委員	もう一つ。 練習に対して、各団、水泳協会の中にも 10 チーム以上あるんですけれども、そうすると練習をやっているかどうか。すごく不安なんです。団の責任者は。協会としてどのように判断するのかと言われた時に一般的なことしか言えません。ただ、うちの場合、各団に対して LINE で繋ぐようにしたんです。とりあえず、先ほど言ったとおり、どこの小学校もあるといった時に、うちはこれこれこうだから中止したいという意向を LINE で案内してもらうということをしてもらって、それぞれの団、学校の状況を分かり合えるようにしておく。すごく迷っているんですよね、その団の人たちは。練習できるか、やろうか、何かあったら困るな。自分たちでダメだとも言えないし、施設はやっているものですから、市としては注意すればいいですよという話ですけど。だけど、その団の責任者にしてみるとすごく不安なんです。みんなの意見が一致していたら、それって何となく理解し合えるということで、自分の理解を得られれば、ローズアリーナで運営しているスポーツの教室以外は全部止めています。まん延防止等重点措置が解除されたので始めます。という風に、何となくみんな意見が統一されて、学校で何かが起こったというなら止めましょう、まん延防止等重点措置が出ている間は止めましょう、というのは、LINE でのやり取りします。
委員	サッカー協会は去年か、今年、登録料を無料にしました。 小学生の年代を全国一律で、日本サッカー協会は。 今まで一人600円取っていたものを一切取らずに無料にしたんです。このコロナになってから。 中々難しいですよね。
会長	同じソフトボールでもスポ少のソフトから一番上の生涯スポーツのところの80代のところまで全部一括りでやっているものですから、ある程度話をしながらやっているんですけれども。外ということで、開会式をやらないなど集合するものはほとんど止めて、練習と試合形式だけでやっています。各団体もそんな形で。 スポーツ推進委員会では、市内でやる活動についてはいかがでしょうか。
委員	スポーツ推進委員会は、まん延防止等重点措置や緊急事態宣言の時は一切になしになりました。残念がってましたが、仕方がないかと。みんなで歩こうトランポウオークは、まん延防止等重点措置の期間ではなかったもので、300人で予定していたところを100人とし、抽選で行い、対策を取りました。その他の活動もやるとなったら、消毒など、ボールもいちいちアルコールで拭いて対策を講じました。
会長	先ほどあった御意見は、全体に通ずるものではないものですから、ポンと来た時にどのように対応するか。その辺りは、各団体で検討してもらうしかないのではないのでしょうか。こうなさいということもできないでしょうし。
委員	チームとして意見を言うてくださいますと言っても、言う人は個人で言うてきますからね。難しいところですね。
会長	そのような意見は、必ず出てくるものですから、各団体で話をさせていただいて、あとは内部で上部団体も含めて内部である程度の統一的なものを持って、対応していくという形を取っていくしかないかと思えます。
委員	中々こういった経験はないので、今ここで答えはないのですが、ただ、協会としては何らかの形で実績を残していかないと。個人的な

	意見ですけど、2年間にもなると「まあ、いいや」というものもあるんです。スポーツを2年間もやれないと「もういいや」とやめてしまう。そういったことはないでしょうか。自分自身がコーチをしていて、2年間も活動をしていないということに慣れがあって、危機感を感じています。市として、又、みんなでスポーツの盛り上げをしていかないといけないという思いがある。何か月前に静岡のほうで打ち合わせた時もスポーツに対する盛り上がり子供たちからなくなっているの、何とかしたいという話があり、それは島田市にも言えることなのかなど。皆さんの団体ではどうなのかわかりませんが、この2年間で盛り上がりがなくなっている状況がひどいと思います。ただ段階的に再開すれば良いという問題ではないかと思えます。これから大会を行うに当たり、どれだけ集まるのかという不安があります。
会長	取り留めのない内容でもありますので、各団体、上位団体を含めて、また、行政とも話をしながら、連絡だけは挙げていただいて皆さんで対応していきたいと思えます。
スポ-ツ振興課	事務局から【3 令和4年度 スポーツ振興課 事業実施計画】について説明
委員	来年度から指定管理者で中央公園のほうが、体育施設と公園施設を全部ひっくるめてということなんですけれども、業種というか専門性みたいなものが違うのではないかと思うのですが、ただ、建物とか施設を管理するだけならだれがやってもということは思いますが、色々なものを含めていますので、体育振興の教室をやったり、そういうことになってくると、やはりそれなりの専門性みたいなものが必要になってくると。また、ばらの丘公園は、普通の管理よりもかなり良い状況で管理をしないと綺麗なバラが咲かないというような、こちらも専門性がある、その2つの専門性がくっくるとは思えないのですが、なぜこのように一つにしてしまうのかと思うのですが。
委員 (スポ-ツ振興課)	1つには「エリア」という考え方があります。ただ、御指摘のとおりでローズアリーナとばらの丘公園とでは、全く異なる施設になります。おそらく想像するには、それぞれの専門業者がいわゆる「JV(共同企業体)」で組んでというようなことにはなるかと思えます。どちらかだけやれる業者が来てもどの道できないと思われるので、そのようになるのではないかと考えております。 ばらの丘公園と中央公園については、関連性が持てるかと考えております。
委員	今年度が5年目ということでしょうか。
委員 (スポ-ツ振興課)	4月から5年目という事になります。
委員	4月から指定管理者が替わる可能性があるという事ですか。
委員 (スポ-ツ振興課)	いえ、今年の4月から来年の3月までの一年間は今のままとなります。
委員	その間に色々と募集するという事ですか。
委員 (スポ-ツ振興課)	そうですね。今年の夏くらいから募集があつてという形になると思います。
委員	スポーツ競技の全国大会以上の出場者に対する報奨金というものについて、きちんと申請が出ているのか疑問に思ったのですが、去年、女子高校生で全国大会に出場した方がいるんですけれども、女子のサッカーで。出てますか。
スポ-ツ振興課	出ております。
委員	全国大会とは言っても、今年はコロナの影響で会場には集まらずにビデオ審査となったので、特に交通費等はかかっているのですが、島田の弓道会で3人出ているんですけれども、こういうのはどういった申請をすれば良いのでしょうか。
スポ-ツ振興課	申請の様式がありますので、それに必要事項を記入していただくことと、どなたが全国大会に出られたかわかる資料をですね、大会要項、何ていうチームのどなたが全国大会に出ているのかわかるメンバー登録表のようなものが必須です。おっしゃるとおり、コロナの

	影響により全国大会が中止となる場合もあるものですから、大会が実施されたら交付させていただくこととしておりますので、昨年度からは大会が終わってから申請をしていただくよう御案内しております。
委員	漏れてしまうという事はないでしょうか。広報じゃないんですけど、お知らせみたいなものは来るのでしょうか。
委員	(スポーツ協会の)総会において、毎回、表彰等の案内は出ているんですよ。
スポ-ツ振興課	小中学生の表彰については、スポーツ振興課から学校を通してという方法と各協会・連盟の方々に対してスポーツ協会から通知をしていただいて周知しております。それでも実際には漏れてしまうことはあるものですから、新聞等から情報を得られる場合もあるので、そういった方法で漏れないように努めています。 これは表彰についての話なのですが、知らなかった保護者様も他の保護者様から教えてもらい仲間内で広めてくださったということもあり、助けていただいた例もありました。
会長	せつかくの表彰ですので、特に子供にとっては非常に励みになりますので、できるだけ挙げていただきたいと思います。
スポ-ツ振興課	事務局から【3 その他】について説明 令和4年度スポーツ振興推進計画の策定の概要について説明
委員	ジュニアスポーツクラブ事業指導者会議の時に出たんですけど、中学校の地域部活動の問題がありますが、そのことについても計画の中に盛り込んでいくのでしょうか。
委員 (スポ-ツ振興課)	このスポーツ推進計画の中では、来年度に策定する関係で具体的な中学校部活動の取り組み方針や方法までは載せることができないと思います。ただ、そういったものに移行していくことは表現していくことにはなろうかと思えます。
委員 (学校教育課)	学校のほうでもですね、令和5年度から段階的に中学校の部活動を地域化ということがあって、子供たちの運動であったり、文化的な活動の場を保障しながら、可能なことからスタートしていくという形を取ろうとしています。今現在は、合同部活動という形で、例えばサッカーなら、サッカーを希望する生徒を1つの学校に集めていっしょに活動するといった形で、そこにまた、ゆくゆくは地域の方にもお世話になったりしながら、共同しながらという形になるかと思えます。ただ具体的な方法については、これからなものですから、また御協力いただくこともあるかと思えますので、その際はよろしくお願いたします。
会長	今、部活動の話がありましたが、少子化で学校自体の部活動が中々、もう何人と決められた野球は9人、ラグビーは15人、サッカーは11人とか大所帯のものができなくなるのは、現実になってきています。先生、指導者の問題もあり、今後どうなっていくのか、それから中体連はどうなのか。一つずつ分断しないと前に進まないものですから。全国大会も中止になっているものが多いものですから、先ほどあった話で、スポーツ全体の意気が上がらないのが今だと思います。これから新しい時代になっていくものですから、皆さんの御協力をいただきながらスポーツの振興を進めていきたいと思えます。
	(会議終了)